

名称 浜松市立雄踏中学校夢をはぐくむ学校づくり推進協議会

成果と課題				変更点等			
記号	イ	事業内容	学習の充実	記号		事業内容	
			発達支援教育に関して、資料の回覧や校内研修の話し合いを行い、発達支援教育に関する理解を職員が深めることができた。来年度は学級内における個別支援の在り方について、より一層職員研修を深めたい。				
			サーラ音楽ホールでは、多くの保護者、地域の方々から御参観をいただき、文化発表会を開催することができた。合唱コンクールや音楽部の発表を通して音楽の美しさを味わうとともに、学級の絆を深める学校行事となった。				
			自然環境工作部の活動を中心として花を育て、校内の環境整備を行った。広い校内の芝生や花壇が整備されることで、自然環境工作部員のみならず、全校生徒の豊かな感性を育む一助となった。				
			学校運営協議会の意見を受けて、地域の方々による様々な学習支援やボランティア活動を行った。炊き出し訓練では、委員からの意見をもとに訓練の内容を工夫・精選し、充実した活動へとつなげることができた。				
			図書購入冊数は予定より少なかったが、必要な学校図書の購入ができた。図書館を利用する生徒がやや固定されている感じがするので、多くの生徒が利用できるよう、生徒が手に取りやすい図書を検討していきたい。				
			県大会に出場した部活動に対して、交通費や楽器運搬などの補助をすることができた。県大会では、選手たちは練習の成果を存分に発揮することができた。				
			生き方講話として、年に3回の講演会を設定した。将来の夢や目標に向けて、中学生として必要な「見方・考え方」に関する講話は、大変有意義であった。生徒は、素直に感動し、自分のキャリアについて深く考える機会となった。				
			音響環境の充実したサーラ音楽ホールにおいて、文化発表会・合唱コンクールを行った。学習発表や特技発表、部活動の発表を通して、自己肯定感や仲間意識を育むことができた。バスでの移動は安全で、大変効率がよかった。				
			防災宿泊体験を通して、防災に関する学習を進めることができた。大震災を経験した講師を招いたり、地域の方々と一緒に炊き出し訓練を行ったりと、充実した取組ができ、学校経営方針に合った活動ができた。				